

(前年同月比: %)			2025年							2026年							通期
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	上期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	下期	
ト ラ イ ア ル	既 存 店	売上高	101.4	98.3	99.8	101.7			100.3								100.3
		客数	97.5	94.6	95.6	97.8			96.3								96.3
		客単価	104.1	103.9	104.5	104.1			104.1								104.1
	全 店	売上高	111.9	108.1	109.1	110.1			109.8								109.8
		新規出店数	5	1	1	1			8								8
		閉店店舗数	0	0	1	0			1								1
		全店舗数	357	358	358	359			359								359
西 友	全 店	新規出店数	0	0	0	0			0								0
		閉店店舗数	0	0	1	0			1								1
		全店舗数	245	245	244	244			244								244

概況コメント

(環境) 当月は、前半は残暑が続き真夏日を観測する日があった一方、後半は気温が下がり秋らしい気候となりました。月間での寒暖差が大きくなりました。
 10月22日から26日に開催したポイントアップイベント「感謝祭」や、冬物季節商品などが寄与し、既存店売上高は計画に対して順調に推移しています。
 また、「感謝祭」を機に、トライアルと西友の両店舗において、PB商品の相互導入を本格的に開始し、ご好評をいただいております。

(商品) 食品は、グロサリーは鍋つゆやパックごはん、缶酎ハイなどのアルコール飲料、デイリーは卵やヨーグルトが売上高を伸ばしました。
 フレッシュは、青果はカットフルーツやお米が貢献したほか、精肉は鶏肉に加えしゃぶしゃぶなど鍋料理向けの豚肉が伸長しました。
 鮮魚は、銀鮭などの切り身魚やまぐろなどのお刺身、PB商品のシュリンプカクテル(冷製エビの甘辛ソース添え)が支持を得ました。
 惣菜は、名物商品「ロースかつ重」などの丼物や天ぷら、餃子などの中華惣菜が高い成長率を記録し、売上高をけん引しました。
 非食品は、冬物寝具やファンヒーターに加え、アパレルPB商品の「吸湿・発熱あったかインナー(オンフィールシリーズ)」など防寒アイテムが好調でした。

(店舗) ・10月度の新規出店: 1店 スーパーセンター: 鹿沼店(栃木県)
 ・10月度の閉店: 0店 ・10月度の改装リニューアルオープン: 1店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。

※ 概況コメント欄の天候は、トライアルの店舗が多く所在する福岡県を中心に記載しております。

※ 「グロサリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮四品(青果・精肉・鮮魚・惣菜)、「生活」は日用消耗品などの家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。

※ 西友の既存店及び全店売上高の前年同月比は、2026年7月度(2027年6月期)から開示予定です。